

各位

会社名 株式会社シーボン
代表者名 代表取締役社長 執行役員 崎山 一弘
(コード番号: 4926 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員 管理本部 責任者 松本 裕右
(TEL: 03-3404-7501)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期連結業績予想と実績値の差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,902	200	202	74	17.46
実績値(B)	8,498	29	43	△26	△6.16
増減額(B-A)	△403	△171	△158	△101	
増減率(%)	△4.5	△85.3	△78.3	—	
(ご参考)前期連結実績 (2023年3月期)	8,525	△145	△127	△421	△98.53

2. 差異の理由

売上高におきましては、10月にフェイシャルサロンの会員規約の一部改定を行い、当社のビューティーアップ・ポイントの価値変更による一過性の処理の影響に伴い、「収益認識に関する会計基準」に則り契約負債を201,742千円計上したことにより、売上高にも影響いたしました。また、中国を中心に販路の拡大を図り、当第2四半期累計期間においては前年同期を上回る売上高となったものの、ALPS処理水の海洋放出による、中国での日本企業の化粧品の不買運動等の影響を受け、第3四半期以降においては受注が落ち込み、前回発表予想を下回る結果となりました。

各段階利益につきましては、前事業年度には本社建替えや移転に伴う一時的な費用を計上していたことに加え、当事業年度においても引き続き営業活動の効率化等に取り組んだことにより、販売管理費及び一般管理費は圧縮されたものの、連結子会社であるジャフマックの一部製品において、酒税法の基準である1%を超えるアルコールが残存している可能性があるため、自主回収等の対応を行った影響による製品返品費用等を計上したこともあり、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上